

都道府県ニュース

What's happening in your district

■ 北信越パワーリフ ティング選手権大会 報告、写真： コマンダー金澤



元新日本プロレス、現在衆議院議員で石川県協会の顧問をして頂いてる馳浩先生

全日本パワーが富山で開催された3週間後になる7月13日(日)、いしかわ総合スポーツセンターのマルチパーパスにて第34回北信越パワーリフティング大会が行われた。

この3週間で、知ってる範囲では6月29日(日)東海ベンチプレスが岐阜県美濃加茂市で、7月6日(日)大阪ベンチプレスが大阪府大阪市で開催、そして北信越パワーと同日開催になってた岩手県で開催のパワー大会とあった模様。20日も明石市で近畿ノーギアパワー大会がある。カレンダーを見ると、シーズンインの為でもあると思うが毎週どこかで大会が開催されてるのを見ると、スタッフの皆様のご苦労がうかがえる。

今回北信越パワーの主管は石川県であったが、前日から準備をしないと間に合わないこともあり、前日は午後一番から自分と森岡理事、渡辺理事長と3名でアップ用の機材を富山県協会の方から拝借の為高岡市、氷見市の手前あたりまで向かう。自分たちの到着時間より少し前に富山県協会の方2名が待っておられ、一気に機材を積み込む。後発隊は16時頃石川県協会本部道場で機材を積み込んでおられた。17時から会場入りをして設営を始める。

設営については、2年前の北信越パワーをここでやってた関係で予定時刻より1時間以上短縮出来た。勿論「今から仕事に行くねん」、「他所の会合に出かけんとあかんねん、ごめんやで〜」という用事のある方々が、僅かな隙間を費やして頂いたことが大きいのだが。



大会当日。ホテルに居ると、自分にも色々連絡がやってくる。前日に準備が出来たんで、それほど早く入らなくてもと思っていたが、会場入りした8時半過ぎには殆どの人が入ってて、音の仕込み自体は10分もあれば出来たものの、スタッフが足りない。指示しながら動き回れる人

短時間だけ進行を交替してくれた富山県協会副理事長 芦崎高志さん 左手にL字に機材を配置することにより、殆ど動かずにミキサーでの微調整が可能になった。

が2人、補助員をもう10人ぐらい欲しかった。

今回も自分は進行、音響、総合司会の役割であったが、音響と進行を同時にやるのは先日の全日本パワーとほぼ同じ。少し違ったのは椅子に座ると、最小限の動きで収まる様に機材を配置したこと。

進行と音響をやりながらにつき、全試技についての解説は出来ず、特定の試技だけの報告になることを最初にお詫びしておく。

審判員、陪審員、補助員の紹介などは先日の全日本パワーでやったことをそのまま使わせて頂いた。

大会が始まり、ベンチプレスの第1グループの第2試技が始まった頃、元新日本プロレス、現在衆議院議員で石川県協会の顧問をして頂いてる馳浩先生が突然お見えになった。館内でトレーニングしてて、会場が隣同士であることで、覗きに來られ選手全員にエールを送って暫く御覧になられた。予告がなかっただけに、会場全員が驚いたのは言うまでもない。

ファンファーレが鳴り、主審の合図が出た瞬間、16才の少女がデビュー。江川知佳選手(福井県タケイパワージム)。

荻野目洋子の未来航海をバックに堂々とプラットフォームに登場。深いスクワットで文句をつけるところがなく、鮮やかな成功試技で拍手を浴びる。

過去デビュー戦を見届けたことは、近畿ベンチプレスが京都で初めて開催された時の芦原徹さん以来で、見る側も絶対に失敗をせずに頑張るって欲しいと心の中で声援を送ってる。しかも今回は女の子のデビュー戦であるので、話題性も一段と増した。

今大会女子は7名の出場であるが、一番注目を浴びたのは出場前から話題になってた、川崎奈都美選手(長野県TEAM RESCUE)であった。元々ボブスレーの選手で、シーズオフを利用してパワートレーニングを初めて、たったの3ヶ月で大会に出場とのこと。トレーナーの沖浦克治さんは、早くから日本記録を狙いに行きますと豪語されていた。スクワット128キロの日本記録は叶わなかったが、ベンチプレスで再び……。第2試技の68キロで挑



スクワット第2試技 中山素彦選手(パワーハウス長野) 気合いがケーブルを伝って放送席まで来る

都道府県ニュース

What's happening in your district

都道府県ニュース

What's happening in your district

戦。軽くクリア。会場がヒートアップする。更に第3試技で70キロに成功。この北信越大会は、今年のベンチプレスでもそうであったが、日本記録の塗り替えが結構激しい。これだけで終わらない。デッドリフトで146キロ、150キロと日本記録を塗り替え、トータルでも日本記録を樹立した。

審判の判定は特別厳しいとかはなく、厳正に判定を出され赤旗1本挙がっても、選手は真剣に見つめ直し次の試技に挑んでいた。全体的に失敗試技は少なかったと思う。

男子も負けてはいない。今回特に注目を浴びた選手が2名。

尾内輝人選手(岐阜県ピーススポーツクラブ フルギアオープン参加)。遅いヒゲを生やしてるんで、「あ～あの方」とすぐに解る。石川県金沢市に居て、しかもブロック大会であるのに、何時も東海でおなじみの尾内さんと再会、更にはカメラ係として犬山から登場のJET市川さん。知ってる人が一人でも多く来られると嬉しいもの。

尾内選手、2週間前の東海ベンチでも日本記録を狙ってたそうであるが、本調子ではなかったことを後に岐阜県協会常任理事 山之内さんから聞く。雪辱戦になった今大会ベンチプレスの第2試技150キロに成功。続いて第3試技152.5キロも白旗3本の成功。ここでもM2日本記録が2つも塗り替えられた。こちらから送った速報に常任理事 山之内さん、POWERBOMBIGYM 大将 長谷川さんから激励メッセージが来る。

しかし、まだ負けてへんで～と登場したのが、安居民雄選手(フルギア 富山県 高岡トレーニングクラブ) 今大会最高齢(M4 72歳)でありながら、富山県協会の裏方も随時担当されてる。そして、このPOWER WORLD NEWSの冊子版読者の一人でもある。

今までは会場でお目にかかっても、ご挨拶させて頂く程度であったが、昨年の北信越ベンチ プレスが高岡市で開催されたときにお邪魔したあたりから、沢山話しかけて下さるようになった。

ベンチプレス第2試技で107.5キロ、第3試技で110キロを見事クリア。安居選手も尾内選手同様日本記録を2つ塗り替えた。

日本記録達成は合計7つ(1つは川崎選手のトータル日本記録更新がある)。素晴らしい結果である。パーフェクト試技は2名。参加人数こそ少ないかなと 感じられたが、内容は素晴らしかった。この会場は、メインアリーナ、サブアリーナ、マルチパーパス全てガラス張りになってるので、通路からも気軽に見学出来る利点がある。

この4月から毎月北陸に登場してるが、北陸の方々は何時も歓迎して下さるので通うのが楽しみになってる。そう言うてる来月の16日も移動日で福井県大会の為に大野市まで来る事になってます。

京都では五山送り火の伝統行事を楽しみにしてるが、今回は北陸夏の陣最終大会に従事します。

表彰式の際に、オープン参加につき表彰の対象にはならなかった尾内選手にも前に来て頂き、数々の全国大会、東海ブロックの各大会で随時裏方に従事されてることを紹介、間接的にお世話になってることで会場各位から労いの大拍手が贈られた。選手の御協力のもと、撤収作業も早く終わり北信越パワーも閉幕となった。選手兼用でスタッフ業務に就かれた方、競技とは何の関係もないお手伝いだけの為に来て下さった方、ホンマにお疲れ様でした。



■ いずもパワーリフティング選手権大会 資料、写真提供： 島根協会、花田祥之



写真上

高橋幸司選手、N軸、74kg級、125.5kg 挙上
今年から大会に出場し、今回は2回目。初心者とは思えない綺麗なフォームで今後と楽しみな選手。消防士なので一土二官大会での活躍が楽しみです。



写真上と右

増山雄一（パワーハウス山口）

いつもなら200kgを上げる選手ですが、今回は3回とも失敗でした。大会では初めて着るギアでまだ調整中とのこと



写真左

田頭智彦選手66kg級、140kg 挙上

因島出身の元体操選手。近年、急成長の選手で、将来的にはジャパンクラシックベンチで上位を狙えそうな逸材です。

大会の結果は記録欄に掲載させていただきました。



都道府県ニュース

What's happening in your district

パワーフラッシュアリーナは上から見下ろせる。

都道府県ニュース

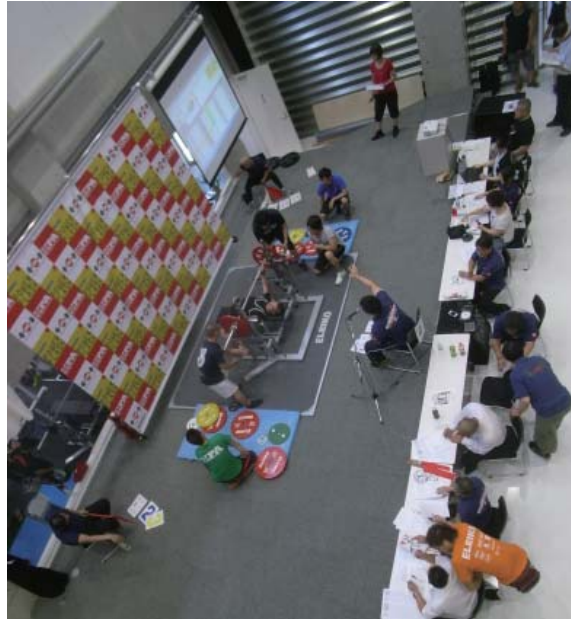
What's happening in your district

■ 近畿クラシックパワーリフティング選手権大会

写真：吉田進

近畿クラシックパワー大会が、7/20、兵庫県赤穂市のパワーフラッシュアリーナで開催されました。最優秀選手賞を獲得したのは、アジアクラシックや世界クラシック大会で活躍している洲上靖貴選手。日本記録も5人が合計で11個出ました。

全結果は、記録欄をご覧ください。



■ 東京都世田谷区 ベンチプレス選手権 写真提供：Team Ponze 代表 物江 毅



7月20日、東京都世田谷区ベンチプレス選手権大会が、東京農業大学常盤松会館道場にて開催された。世田谷区協会の皆様、東京農業大学の学生の皆様、大会開催ご尽力、ご苦労様でした。

写真上は、世田谷協会理事長、石渡敬一郎さん。

写真右は、男子83kg級ノーギアの部で、180.5kgの東京都新記録を樹立した久保田淳選手。

写真下は、オープン参加させていただいた、パワーハウスメンバーと、審判員。



大会の全結果は、記録欄に掲載させていただきました。

都道府県ニュース

What's happening in your district